

表彰式で4氏を称える 故岡田直矢氏に感謝状

山口県鉄構工業組合

組合功労者表彰では、5月14日に急逝した前副理事長の岡田直矢氏（徳機製作所）に感謝状が贈られ、会場全体が故人への深い感謝と悼む空気に包まれる中、代理として同社専務の岡田員幸氏が受け取った。岡田氏は1981年から徳山・新南陽支部長を務め、周南支部への統合後も引き続き支部長として貢献。97年から29年間にわたり副理事長を務め、組合事業の運営・推進に尽力した。このほか、組合功労者として理事の藤川晴美氏（藤川工

業）、永年勤続表彰で大田修氏（ヤマネ鉄工建設）と神田武氏（岸田鉄工）に表彰状が手渡された。祝辞に立った盛重企画監は「表彰された皆様の、鉄骨構造物の品質向上や、長年の尽力による卓越した技術、技能の習得に重ねて敬意を表する」と称え、蔵本会長は「全国に先駆けた技術力と行動力を誇りに、今後も県内の鉄骨建築物の精度向上へ、尽力いただきたい。力を合わせて地元の建設産業を発展させていこう」と呼びかけた。

山口県鉄構工業組合（山口市小郡高砂町3-6、益田和男理事長）は5月19日、山口グランドホテル（山口市小郡黄金町1-1）で、通常総会に続き表彰式を開催。長年にわたり組合活動や業界発展に貢献した功労者ら4人を表彰した。



感謝状を受け取る岡田員幸氏

懇親会では、冒頭挨拶に立った益田理事長は、岡田前副理事長を偲び「大変鍛えられ、多くの指導を受けた。今後はそれらを噛みしめながら過ごしていきたい」と哀悼の意を表した。その上で、岡田氏の後任を務めた宮本直治副理事長（宮本鐵工所）に加えて、長井宏文氏（長井工業）も副理事長として新たに指名したことを報告。「これまで以上に幅広い意見を取り入れるためお願いした。三役ともども組合を盛り上げ、一致団結してこの苦難を乗り越えていきたい。青年部会などの横のつながりも強固であり、関係団体と協力しながら前へ進む」と決意を語った。

受賞者は次の通り（敬称略）。

【組合功労者・感謝状】副理事長（29年）＝岡田直矢（徳機製作所）

【組合功労者・表彰状】理事（6年）＝藤川晴美（藤川工業）

【永年勤続・表彰状】大田修（ヤマネ鉄工建設）34年▽神田武（岸田鉄工）10年